

平成30年度 主要事業の概要



恵 那 市

平成30年度は、第2次恵那市総合計画（平成28年度～37年度）の3年目

人・地域・自然が輝く交流都市 ～誇り・愛着を持ち住み続けるまち～ の実現を目指すための7つの基本目標

安心	1. 安心して暮らす	子育て・雇用・健康など、日常生活で安心を得る
	2. 生命と財産を守る	防災・防犯・交通安全などにより、生命や財産を守る
快適	3. まちの魅力を高める	恵那市ならではの自然や伝承文化などを活かし、誇りと愛着を育むまちを形成する
	4. 便利に暮らす	生活基盤を維持・向上し、便利な暮らしや、田舎ならではの不便さを楽しめる暮らしを送る
活力	5. いきいきと暮らす	自らを高める力や社会とつながる力など、社会全体で人を育む
	6. みんなでまちをつくる	地域自治力を高めるとともに、さまざまな人びとが連携し相乗効果を生み出す
	7. まちを元気にする	地域資源・産業が連携してヒト・モノ・カネが循環する社会を形成し、外需を呼び込む

「はたらく」・「たべる」・「くらす」に重点をおいた政策の推進



基本施策：安心して子どもを育てる

3,089,000千円

主な事業

■子ども等福祉医療費助成事業【継続】 588,260千円

子ども（中学校卒業まで）、重度心身障害者（1級～4級等）、ひとり親家庭等（母子・父子家庭等の父母等及び子ども）の医療費を助成します。

- ・重度心身障害者・子ども・ひとり親家庭等医療費助成



【図1】病児保育所

■子ども・子育て支援事業【拡充】 11,114千円

子ども子育て支援総合窓口「子育て世代包括支援センター」（えなっ宝ほっとステーション）を中心とし、妊娠・出産・子育てまで、切れ目のない支援を行います。

- ・子育て応援情報誌のリニューアル（新規）
- ・病児保育所の運営【図1】
- ・出産おめでとう事業
- ・子育て世代包括支援センター運営
- ・育児支援ヘルパー派遣事業



【図2】放課後児童クラブ

■放課後児童対策事業【継続】 150,153千円

保護者が安心して働ける環境づくりを支援するため、「放課後児童クラブ」を実施し、家庭に代わる生活の場を提供します。

- ・東野小学校区、飯地小学校区に整備
- ・放課後児童クラブの運営（市内14校区）【図2】

■妊娠・出産支援事業【継続】 46,722千円

安心して子どもを産むことができるよう、妊娠から産後まで切れ目のない支援を行います。

- ・妊婦健康診査・歯科健診受診票の発行、不妊治療費用の助成
- ・産後ケア事業（宿泊型・デイケア型）
- ・産前・産後サポート事業



【図3】おさしま二葉こども園完成イメージ

■こども園建設事業【継続】 708,042千円

平成31年4月開園を目指し、おさしま二葉こども園を建設します。

- ・おさしま二葉こども園建設【図3】

基本施策：安心して働ける

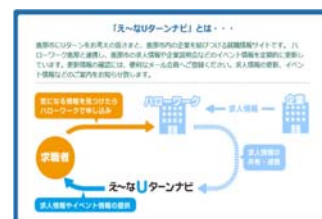
126,490千円

主な事業

■労働対策事業【継続】 44,200千円

市内の産業基盤を支える労働者が、生きがいとゆとりある暮らしができるよう、就労環境の充実を図ります。

- ・恵那市雇用対策協議会、ジョイセブンへの支援
- ・Uターン就労者支援事業【図1】
- ・勤労者住宅・生活資金預託金



【図1】就職情報サイト「え～なUターンナビ」

■企業誘致推進事業【拡充】 82,290千円

工業団地の整備を進めるとともに、既存企業の活性化のための支援を実施します。また、本社機能の誘致に向けた取り組みを進めます。

- ・本社機能誘致のための調査研究（新規）
- ・サテライトオフィス推進事業【図2】
- ・企業等立地促進奨励金



【図2】サテライトオフィス SOZO

（注）主な事業を抜粋しているため、「基本施策の額」と「主な事業の合計額」が一致しない場合があります。

基本施策：健康を維持・増進する**144,318千円****主な事業****■健幸まちづくり事業【拡充】****7,592千円**

市民の誰もが健康に関心を持ち、正しい生活習慣づくりへ繋がる健康事業「えな『美食と健幸』のひとづくり事業」を実施します。

- ・プロの料理人による健幸料理教室の開催【図1】
- ・減塩に配慮した食生活を推進する講師養成講座の開催（新規）
- ・エーナ健幸ポイント事業
- ・健幸フェスタinえな開催



【図1】プロの料理人による健幸料理教室

■特定健康診査等事業【継続】**76,278千円**

生活習慣病を予防するため、特定健診・すこやか健診による保健指導を実施します。

- ・特定健診事業
- ・すこやか健診



【図2】各種健診

■保健推進事業【継続】**4,550千円**

生活習慣病を予防するため、特定健康診査等事業と連携し、若年層からの保健指導、重症化のおそれのある方への個別指導等を実施します。

- ・若いひと健診、成人歯科健診、肝炎ウイルス検診【図2】
- ・訪問指導、健康相談、健康教育
- ・骨髄ドナー等助成

■がん検診事業【継続】**28,982千円**

がん予防のための正しい知識の普及や、早期発見・早期治療のための各種がん検診を実施します。

- ・クーポン券発行によるがん検診の普及
- ・指定医療機関、保健センター等でのがん検診の実施

基本施策：日々の暮らしを守る**500,547千円****主な事業****■地域福祉推進事業【継続】****53,323千円**

地域福祉活動の推進と社会福祉協議会への活動支援を行います。

- ・社会福祉協議会への活動支援
- ・ふれあいまちづくり事業補助金

■障がい者地域生活支援事業【継続】**78,723千円**

障がいのある方々が、自立した生活を営むことができるよう各種事業による支援を行います。

- ・障がい者相談事業【図1】
- ・障がい者への各種生活支援事業（日常生活用具給付・移動支援等）



【図1】地域生活支援拠点「ぷらっと」

■高齢者活躍支援事業【継続】**26,898千円**

高齢者が健康で生きがいを持ち社会で活躍できるよう、シルバー人材センターや壮健クラブに対して支援を行います。

- ・壮健クラブ活動支援【図2】
- ・シルバー人材センター事業支援【図3】



【図2】壮健クラブ軽スポーツ大会

■高齢者地域支援事業【継続】**232,457千円**

高齢者自身が地域・社会活動に参加し、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を進めます。

- ・地域包括支援センター事業
- ・任意事業
- ・包括的支援事業
- ・介護予防・日常生活支援総合事業
- ・指定介護予防支援事業



【図3】シルバー人材センター草刈り作業

（注）主な事業を抜粋しているため、「基本施策の額」と「主な事業の合計額」が一致しない場合があります。

基本目標 2 生命と財産を守る（安心） 1,606,050千円



基本施策：医療と救急を充実する

1,310,310千円

主な事業

■病院事業【継続】 956,667千円

地域医療と救急体制の確保、病院事業会計の経営健全化促進と経営基盤の強化を図ります。

- ・市立恵那病院運営事業【図1】
- ・国保上矢作病院運営事業【図2】
- ・医療機器更新事業
- ・市立恵那病院身障者用駐車場広整備、医師住宅整備



【図1】市立恵那病院運営事業

■地域医療確保対策事業【継続】 55,473千円

休日・夜間における救急医療を確保するため、1次救急医療機関（診療所等）・2次救急医療機関（病院）の対象事業への負担を行い、初期救急医療体制の充実を図ります。

- ・病院群輪番制運営事業
- ・在宅当番医制運営事業
- ・医師確保奨学資金貸付負担金
- ・看護師確保修学資金貸付事業



【図2】国保上矢作病院運営事業

■救急施設整備事業【継続】 33,727千円

市民の救命率の向上のため、高度救命処置備品の整備と、高規格救急自動車の更新を実施します。

- ・高規格救急自動車の更新（岩村）
- ・救急活動備品の整備

■救急分遣所整備事業【新規】 35,355千円

笠周地域（笠置・中野方・飯地）の救急体制について、中野方コミュニティセンターに救急隊員を配置し、平日昼間の救急体制の充実を図ります。【図3】

- ・救急車配備
- ・救急資器材配備
- ・指令系設備設置
- ・デジタル無線設備設置
- ・救急車庫庫建設



【図3】中野方コミュニティセンター

基本施策：犯罪や事故を防ぐ

19,930千円

主な事業

■防犯まちづくり事業【継続】 3,206千円

市民の安全を確保し防犯活動の効率化を図るため、地域防犯組織の相互連携強化と活動支援を実施し、安全・安心なまちづくりを推進します。

- ・恵那地区防犯協会への支援【図1】
- ・防犯カメラ設置への補助



【図1】年末年始地域安全・交通安全出発式

■交通安全まちづくり事業【継続】 5,574千円

交通指導員による交通安全指導や交通安全対策協議会等への活動支援を行い、市民と一体となって交通事故防止・交通安全思想の普及徹底を行います。

- ・恵那市交通安全対策協議会等への活動支援
- ・交通安全教室の実施【図2】



【図2】交通安全教室

■交通安全対策施設整備事業【継続】 11,150千円

道路の安全性を高めるとともに交通事故防止を強化するため、交通安全施設の整備を行います。

- ・交通安全施設整備工事
- ・交通安全原材料支給

（注）主な事業を抜粋しているため、「基本施策の額」と「主な事業の合計額」が一致しない場合があります。

基本施策：災害から身を守る**275,810千円****主な事業****■防災推進事業【拡充】****36,216千円**

防災体制・災害時対応能力の充実を図るため、雨量計データ監視による迅速な防災支援体制を充実します。また、住民に緊急情報を知らせる全国瞬時警報システム（Jアラート）の更新を行います。

- ・防災行政無線デジタル化実施設計（新規）
- ・雨量計設置（山岡地区、明智地区）【図1】
- ・新型Jアラート受信機設置



【図1】雨量計

■建築物耐震促進事業【継続】**17,211千円**

防災意識の向上・醸成を図るため、個人への建築物の耐震診断、耐震改修を支援します。

- ・木造住宅の無料耐震診断事業
- ・建築物耐震診断費補助事業
- ・木造住宅耐震補強工事費補助事業【図2】



【図2】木造住宅耐震補強工事

■空家解消対策事業【継続】**149千円**

適切な管理が行われていない空き家対策を行います。

- ・特定空家等審査会の開催
- ・特定空家等所有者に対する助言・指導・勧告

■常備消防施設整備事業【継続】**14,455千円**

消防本部を核とする消防署（恵那・岩村・明智消防署、上矢作分署）の施設、設備、車両、機械器具等の維持修繕・更新を計画的に行い、災害発生時の機動力強化を図ります。

- ・消防施設・設備・車両の修繕
- ・機械器具の更新



【図3】現在の野志消防器具庫

■非常備消防施設整備事業【継続】**41,753千円**

地域防災力の維持・向上に向け、消防団設備を整備し、消防団が活躍できる体制を維持します。

- ・明智分団第1部消防器具庫建設（市場・野志・門野統合）【図3】

基本目標3 まちの魅力を高める（快適）**597,780千円****基本施策：自然を守り活かす****90,280千円****主な事業****■森林保全促進事業【拡充】****90,280千円**

森林の有する多面的機能の維持や災害防止のため、森林整備を実施します。また、森林の大切さを理解してもらうため、間伐モデル林の実施、小学生を対象とした森林教育を行い、間伐の必要性や木材利用のPRを行います。

- ・えなの森林魅力発信モデル事業（新規）【図1】
- ・市有林施業
- ・間伐推進事業費補助金、高齢級間伐推進事業費補助金、森林整備地域活動交付金
- ・間伐モデル林事業
- ・間伐作業路開設補助金



【図1】えなの森林魅力発信モデル事業イメージ

（注）主な事業を抜粋しているため、「基本施策の額」と「主な事業の合計額」が一致しない場合があります。

基本施策：魅力あるまち並みを創る**375,040千円****主な事業****■住宅施策推進事業【新規】****8,075千円**

定住しやすい住居環境の充実を図るため、住宅施策に取り組みます。

- ・土地利用調査

■土地区画整理事業【継続】**237,262千円**

快適に暮らせる住環境と商業施設などの充実による魅力的なまち並みを整備するため、正家第二土地区画整理事業を促進します。

- ・（都）寺平的ケ屋敷線、（都）赤田中曽根線道路築造工事【図1】
- ・公園（区画整理地区内）設計委託

■地籍調査推進事業【継続】**81,110千円**

土地に関わる行政活動や経済活動を円滑にするため、地籍調査を実施します。

- ・継続調査地区（中野方、上矢作・長島、三郷、笠置、武並）
- ・新規地区（武並、明智）

■都市計画推進経費【継続】**24,648千円**

都市計画に基づいたまちづくりを推進し、都市の健全な発展と秩序ある整備を行います。

- ・武並駅周辺の利便性向上に向けた調査（新規）【図2】
- ・都市計画基礎調査、解析業務委託
- ・都市計画道路及び用途地域の検証業務



【図1】正家第二土地区画整理事業地



【図2】武並駅南口

基本施策：歴史・文化を活かす**132,460千円****主な事業****■伝統芸能保存伝承事業【継続】****7,355千円**

市内各地に伝わる歌舞伎、獅子芝居などへの支援を行い、伝統芸能の伝承・携わる者の裾野拡大を図ります。

- ・恵那市伝統芸能大会開催支援
- ・伝統保存文化育成事業補助金【図1】
- ・いわむら城址薪能開催支援



【図1】三郷歌舞伎保存会公演

■文化財の調査・保存・活用事業【継続】**50,315千円**

地域の歴史的・文化的資源を適切に守り活用するため、文化財の調査、保存、活用を行います。

- ・指定文化財保存修理支援【図2】
- ・市有文化財の維持管理と保存修理
- ・愛護標柱・説明板整備
- ・遺跡詳細分布調査



【図2】正家庵寺跡

■歴史まちづくり事業【継続】**23,290千円**

地域の歴史資源の保全、歴史文化を活かしたまちづくりを推進するため、歴史的風致維持向上計画による総合的なまち並みの整備を行います。

- ・市道景観舗装工事（中山道宿場町大井地区）【図3】



【図3】中山道宿場町大井地区景観舗装完成イメージ

（注）主な事業を抜粋しているため、「基本施策の額」と「主な事業の合計額」が一致しない場合があります。



基本施策：戦略的に道路をつくる

319,570千円

主な事業

■主要市道整備事業【拡充】 295,068千円

経済基盤や観光機能を強化する道路など、主要となる道路の整備を実施し、交通の利便性向上による経済基盤と住環境の強化を図ります。

- ・恵那西工業団地進入道路（用地補償）【図1】
- ・おさしま二葉こども園周辺道路（工事費、丈量、用地補償）【図2】
- ・飯地中野方線（工事費、用地補償）
- ・ほか4路線（丈量、用地補償、工事費等）



【図1】恵那西工業団地進入路整備事業箇所（恵那西中学校南側）



【図2】おさしま二葉こども園関連道路整備事業箇所（こども園前）

■国県道事業等負担金負担事業【継続】 24,502千円

国道や県道等の整備を促進するための県営事業負担金。

- ・（国道）418号（飯地町五明、三郷町佐々良木、上矢作町下川原）
- ・（主要地方道）豊田明智線、瑞浪上矢作線
- ・（県道）恵那八百津線、中野方七宗線
- ・（急傾斜地崩壊対策）横吹、八重洞

基本施策：移動手段を充実する

335,870千円

主な事業

■地域交通網対策事業【継続】 5,551千円

地域交通を持続可能なものとするため、過疎地域などバスやタクシーが対応できないエリアに対し、地域住民による地域移送サービスの有償化に向けた取り組みを支援します。

- ・地域有償運送支援（飯地町）【図1】



【図1】いいじ里山バス

■基幹交通対策事業【拡充】 244,879千円

地域住民や観光客にとって便利で快適な移動手段を確保するため、明知鉄道を中心とした鉄道やバスなどの総合的な公共交通ネットワークの構築、明知鉄道、自主運行バスへの支援を行います。

- ・自主運行バス車両購入（新規）
- ・明知鉄道の経営、施設修繕、車両更新等支援【図2】
- ・自主運行バス運行支援



【図2】明知鉄道

基本施策：便利な消費生活を送る

2,300千円

主な事業

■買い物支援事業【継続】 2,300千円

便利な消費生活を送ることができるよう、市内業者と協力して宅配を含めた移動販売車を運行するなど、買い物環境の維持・充実のための支援を行います。

- ・移動販売車運行支援事業（串原・上矢作）【図1】



【図1】移動販売

（注）主な事業を抜粋しているため、「基本施策の額」と「主な事業の合計額」が一致しない場合があります。

基本施策：暮らしやすさを保つ

1,457,918千円

主な事業**■生活市道整備事業【継続】** 29,681千円

市民の生活を支える道路の機能向上を図るため、生活道路の整備をします。

- ・中野方町71号線道路改良工事

■道路橋りょう維持管理事業【継続】 281,704千円

暮らしを支える生活基盤である市道の維持修繕を行います。

- ・橋りょう修繕【図1】
- ・通学路安全対策
- ・舗装、側溝修繕
- ・除雪・凍結防止剤散布委託

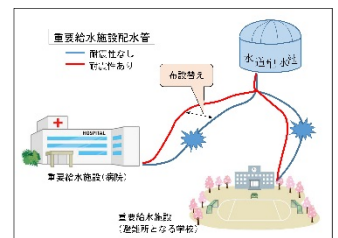


【図1】橋りょう修繕

■重要給水施設配水管布設替事業【継続】 151,000千円

配水施設から災害時に避難所となる施設までの水道管を耐震機能のある管への布設替を行います。

- ・重要給水施設配水管布設替工事【図2】



【図2】重要給水施設配水管布設替イメージ

■公共奥戸処理区建設事業【継続】 198,438千円

衛生的で快適な居住環境づくりと公共用水域の水質保全に努めるため、下水施設の更新整備を計画的に行います。

- ・恵那市浄化センター耐震診断
- ・河鹿橋ポンプ場耐震工事委託
- ・ストックマネジメント基本計画策定
- ・正家第二土地区画整理事業地区内管渠整備工事

基本目標5 いきいきと暮らす（活力）

669,141千円

**基本施策：学ぶ力をつける**

394,110千円

主な事業**■中央公民館講座運営事業【継続】** 63,562千円

市民が学ぶ力をつけるため、市民講座の開設や生涯学習活動団体の育成を図ります。

- ・市民講座の開催
- ・子どもフェスタ・文化まつり等の開催
- ・社会教育指導員の配置

■小・中学校教育振興事業【拡充】 187,780千円

小・中学校の教育活動の充実、活性化を図ります。また、ICT教育に力を入れ、本年度は全中学校にタブレット端末を導入します。

- ・全中学校タブレット端末導入（新規）【図1】
- ・学力向上事業
- ・少人数教育推進事業
- ・理科教育施設整備事業
- ・特色ある学校づくり事業
- ・特別支援教育就学奨励事業



【図1】ICT教育

■特色ある教育推進事業【継続】 45,960千円

特色ある教育推進のため外国語指導補助を導入し、小中学校の英語教育、国際理解教育を実施します。また、学校の教育諸活動を充実・活性化させるための支援を行います。

- ・学校運営協議会（コミュニティスクール）の運営
- ・スケート教室開催【図2】
- ・PTA連合会・家庭教育学級への支援
- ・外国語指導助手（ALT）の配置



【図2】スケート教室

（注）主な事業を抜粋しているため、「基本施策の額」と「主な事業の合計額」が一致しない場合があります。

基本施策：共に生きる力をつける**18,901千円****主な事業****■三学のまち推進事業【継続】****7,324千円**

三学の精神を理念に市民三学運動を推進するため、まちづくりと連携した事業を行います。

- ・三学のまち講座開催
- ・大学連携講座、出前講座、自主企画講座開催
- ・先人顕彰事業（佐藤一斎、下田歌子、三好学等）【図1】



【図1】下田歌子賞記念イベント

■青少年育成事業【継続】**11,005千円**

地域力を活用し、社会全体で恵那市の未来を担う青少年の健全育成を図るため、各種事業の実施や青少年団体への支援を行います。

- ・子ども教室業務委託
- ・青少年市民会議への支援【図2】
- ・子ども会指導者連絡協議会への支援
- ・成人式開催



【図2】子育て親育ちフォーラム

■人権尊重教育事業【継続】**572千円**

人権同和をはじめ、子どもの人権、女性の人権、障がい者の人権、外国人の人権などについて、学習機会等を通じ人権意識への関心を高め、意識改革の醸成を図ります。

- ・人権講習会の実施
- ・人権啓発の実施
- ・人権擁護委員活動への支援

基本施策：生きがいをもって暮らす**256,130千円****主な事業****■生涯スポーツ推進事業【継続】****5,433千円**

運動やスポーツを通じた健康づくり、子どもの健全育成を推進するため、各種スポーツ教室・イベントなどへの支援を行います。

- ・幼児向け野外体験
- ・中部大学「こども園運動プログラム」運用指導委託【図1】
- ・体育連盟スポーツ教室委託
- ・生涯スポーツ推進への支援



【図1】こども園運動プログラム

■地域スポーツ推進事業【継続】**14,135千円**

運動・スポーツを通じたコミュニティづくりを目指し、地域でのスポーツリーダーとなるスポーツ推進委員、地域スポーツ推進委員、各地区体育協会に対する活動支援を行います。

- ・市民体育大会等運営業務委託【図2】
- ・各地区体育協会への支援



【図2】市民体育大会

■競技力向上推進事業【継続】**6,231千円**

競技スポーツへの関心を高めトップアスリート育成を目指すため、スポーツ指導者・ボランティアの登録バンク制度を継続し、各種スポーツ団体・大会への支援を行います。

- ・競技力向上支援補助金



【図3】まきがね公園体育館

■スポーツ施設改修事業【拡充】**200,031千円**

市民への運動に親しむ場の提供とスポーツを通じた健康づくり、子どもの健全育成を推進するため、市全体のスポーツ拠点であるまきがね公園内の施設改修工事を計画的に実施します。

- ・まきがね公園体育館大規模改修工事（新規）【図3】

（注）主な事業を抜粋しているため、「基本施策の額」と「主な事業の合計額」が一致しない場合があります。



基本施策：まちの担い手になる

261,750千円

主な事業

■移住・定住推進事業【継続】 173,425千円

移住・定住を推進するため、総合的な移住定住推進施策に取り組めます。また、地域と連携して移住・定住を推進するため、恵那くらしビジネスサポートセンターを充実し、地域おこし協力隊及びまちづくり推進員を活用して、地域の空き家を活かした取り組みを支援します。

- ・移住定住推進事業
- ・恵那くらしビジネスサポートセンター運営事業（移住定住支援）【図1】
- ・地域おこし協力隊・まちづくり推進員の活用
- ・結婚・婚活の支援



【図1】移住相談

■男女共同参画推進事業【継続】 308千円

男女共同参画社会の実現に向け、第2次恵那市男女共同参画プランに基づき、市民・企業・地域への啓発や女性の起業に向けた支援を行います。

- ・委員会等会議出席託児事業
- ・女性の起業に向けた出店体験事業【図2】
- ・男女共同参画紙芝居による啓発



【図2】女性の起業に向けた出店体験

■まちづくり市民活動推進事業【継続】 9,650千円

地域活動の参加者や活動団体を育成し地域を担う力を高めるため、市全域を対象として課題解決に取り組むまちづくり活動団体等の活動を支援します。

- ・地域のまちづくり活動の支援
- ・NPO法人等まちづくり活動団体の支援



【図3】東野コミュニティセンター

■コミュニティセンター改修事業【継続】 78,367千円

まちづくりと生涯学習の拠点であるコミュニティセンターを充実し、地域振興と生涯学習活動のより一層の推進を図るため、老朽化が進んでいる施設の改修を行います。

- ・東野コミュニティセンター大規模改修工事【図3】
- ・上矢作コミュニティセンター空調設備改修工事

基本施策：地域自治力を高める

154,190千円

主な事業

■地域自治推進事業【継続】 104,994千円

地域計画に基づく地域での課題解決に向けた取り組みに対し、地域振興基金や、ふるさと応援寄附金等を活用し、地域のまちづくり活動を支援します。また、住民のまちづくりへの参画と地域自治力が高まるよう、地域の運営体制の強化に取り組めます。

- ・民泊の調査研究（新規）
- ・地域自治区運営委員会活動交付金
- ・地域のまちづくり活動補助金【図1】
- ・ふるさとえな応援寄附金活用補助金
- ・地域防災力向上補助金



【図1】山岡田んぼdeアート！

■笠周地域活性化振興事業【継続】 25,190千円

笠周地域振興計画（H26～H31）を推進するため、地域有償運送、交流活動の拠点づくり、地域資源の6次産業化など地域の主体的な取り組みに対し支援を行います。

- ・飯地高原自然テント村の整備【図2】



【図2】飯地高原自然テント村の整備

■過疎地域活性化振興事業【継続】 24,006千円

恵那市過疎地域自立促進計画（H28～H32）を推進するため、地域資源の活用や定住を目指した生活環境の整備、高齢化対策など地域の主体的な取り組みに対し支援を行います。

- ・上矢作日常生活支援事業【図3】



【図3】上矢作日常生活支援

（注）主な事業を抜粋しているため、「基本施策の額」と「主な事業の合計額」が一致しない場合があります。

基本目標 7 まちを元気にする（活力） 1,436,780千円



基本施策：産業を育成・支援する

863,820千円

主な事業

■農業振興地域整備促進事業【拡充】

2,905千円

優良農地の保全・確保と農業振興を図るため、「恵那農業振興地域整備計画」を推進する。また、5年毎に行われる基礎調査（H29・H30）による計画変更時に、宅地開発候補地の選定を含めた計画的な土地利用を図ります。

- ・恵那農業振興地域整備計画の変更

■農産物振興事業【拡充】

14,599千円

農業振興に関する特産品の育成支援を図ります。また、「もうかる農業プロジェクト」を推進し、農産物の生産性及び所得の向上を図ります。

- ・特産品販路拡大支援（新規）
- ・花咲か里山プロジェクト【図1】
- ・経営所得安定対策事業



【図1】花咲か里山プロジェクト

■商工業振興事業【拡充】

79,568千円

商工業の振興を図るため、商工会議所、商工会その他の商工団体の事業支援を行います。「恵那くらしビジネスサポートセンター」での経営や起業の支援をはじめ、「産業振興会議」の意見を反映した事業の実施により企業を支援します。加えて、高齢者が働き続けることができる雇用環境の整備を行います。また、地域経済の活性化を図るため、即効性のあるプレミアム付商品券事業を実施します。

- ・企業魅力発信事業（新規）
- ・プレミアム付き商品券事業（新規）
- ・シニア雇用推進事業（新規）
- ・商店街活性化支援補助金
- ・商工会議所、商工会経営普及事業補助金
- ・恵那くらしビジネスサポートセンター運営事業（ビジネス支援）【図2】



【図2】ビジネスサポートセンター内での相談

基本施策：交流と連携で元気になる

552,730千円

主な事業

■観光資源活用事業【継続】

412,338千円

市内の観光地や観光資源を磨き上げ、誘客を強化します。

- ・恵那峡再整備事業【図1】

■観光PR事業【拡充】

42,948千円

観光交流人口の拡大を目指すため、誘客へ繋がる観光ガイドブックの充実やメディアでのPR、各種プロモーション等を広域連携も含めて効果的に実施し、「観光恵那」の魅力を積極的に発信します。また、平成30年4月から放送されるNHK連続テレビ小説「半分、青い。」を契機に観光地としての更なる誘客を図ります。

- ・「半分、青い。」プロモーション事業（新規）【図2】
- ・ひがしみの歴史街道観光振興補助事業（新規）
- ・恵那峡観光コンテンツ制作事業（新規）
- ・首都圏観光プロモーション
- ・観光ガイドブックの印刷、観光振興PR補助金等



【図1】恵那峡再整備事業



【図2】「半分、青い。」プロモーション事業

（注）主な事業を抜粋しているため、「基本施策の額」と「主な事業の合計額」が一致しない場合があります。

■スポーツツーリズム推進事業【拡充】 42,570千円

スポーツ関係者と市内への観光とを融合させ、観光まちづくりや地域振興につなげるため、体育連盟・観光協会・地域と連携し合宿誘致を基本としたスポーツツーリズムを推進します。

- ・笠置峡ボート・カヌー練習場施設整備（新規）【図1】
- ・スケート振興普及推進
- ・恵那峡ハーフマラソン大会実施
- ・大正村クロスカントリー大会実施



【図1】笠置峡練習場

■リニアまちづくり事業【継続】 24,980千円

リニア中央新幹線を生かしたまちづくりの推進及び住環境の利便性を図ります。

- ・リニア軌道と交差する市道の付け替えによる機能確保の測量設計

■モータースポーツ推進事業【新規】 1,500千円

交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進します。

- ・L1ラリー開催時の地域イベント支援等

基本施策：持続可能型の社会をつくる 20,230千円

主な事業

■地産地消推進事業【拡充】 2,150千円

学校給食に地産地消を取り入れ、子供たちがより身近に感じられる食農教育を実施するとともに、地元農産物の消費の拡大を図ります。また、一般消費者に向けた地産地消の推進を図ります。

- ・地産地消推進の店登録（新規）
- ・学校給食地産地消推進事業費補助金【図1】
- ・学校給食農産物納入補助金



【図1】学校給食での地産地消推進

■地域材利用促進事業【継続】 4,180千円

地域内経済が循環する持続可能型の社会を形成し、地域の自立と活力を高めるため、未利用材活用による地場産業活性化のための支援を行います。

- ・林地残材搬出事業補助金【図2】



【図2】林地残材搬出事業

市政の運営



市民サービスの向上

■休日窓口開庁事業【継続】

平成30年1月から毎月、最終日曜日、市役所西庁舎1階にて一部の窓口を開庁。市民ニーズを把握しながら今後の方向性を定めます。

- ・休日開庁窓口（市民課、税務課、保険年金課）【図1】



【図1】休日窓口開庁の様子

（注）主な事業を抜粋しているため、「基本施策の額」と「主な事業の合計額」が一致しない場合があります。

**「はたらく」・「たべる」・「くらす」
に重点を置いた事業**



■地域自治推進事業	104,994千円
	(概要書9ページ)
民泊の調査研究【新規】	500千円
住宅宿泊事業法の施行を契機とし、民泊を介した移住やビジネスの拡大や地域の活性化につなげるための調査・研究を行う	
・民泊セミナーの開催 ・新法に関する情報の提供	
■森林保全促進事業	90,280千円
	(概要書4ページ)
えなの森林魅力発信モデル事業【新規】	1,000千円
都会に対する森林の魅力を発信、都市部からの集客を目指す	
・間伐体験などの情報発信、PR動画製作やウェブサイトの構築及び運営	
■企業誘致推進事業	82,290千円
	(概要書1ページ)
本社機能誘致のための調査研究【新規】	350千円
・本社機能誘致に向け、先進事例の調査研究、ゆかりのある企業への訪問、調査	
■商工業振興事業	79,568千円
	(概要書10ページ)
企業魅力発信事業【新規】	1,000千円
企業の魅力を専門家が効果的に発信し、人材確保に資するための事業	
・市内企業5社(公募)を対象に実施	
プレミアム付き商品券事業【新規】	12,000千円
・プレミアム10%付きの市内共通商品券を総額1億1千万円分発行	
シニア雇用推進事業【新規】	4,000千円
高齢者の働く場を創出するための環境整備	
・恵那くらしビジネスサポートセンター内に「シニアワークステーション」を設置	
・支援員(1名)による企業訪問、企業セミナー、高齢者への就業講座の開催	
・社会保険労務士などの専門家による相談、指導(月2～3回)	
■観光PR事業	42,948千円
	(概要書10ページ)
恵那峡観光コンテンツ制作事業【新規】	1,500千円
恵那峡の資源を活かした高付加価値なコンテンツを作り出す	
・恵那峡共通ロゴマークの作成	
・恵那峡らしい商品の開発	
・体験プログラムの開発	
・恵那峡観光ガイドの育成	
・恵那峡観光パンフレットの作成	

■放課後児童対策事業	150,153千円
	(概要書1ページ)

放課後児童クラブの環境整備【継続】

- ・東野小学校区（空き教室の改修、備品購入）
- ・飯地小学校区（備品購入）

12,011千円

■農産物振興事業	14,599千円
	(概要書10ページ)

もうかる農業プロジェクト事業【継続】

- ・特産品販路拡大支援
- ・花咲か里山プロジェクト

1,329千円

■企業誘致推進事業	82,290千円
	(概要書1ページ)

サテライトオフィス推進事業【継続】

- IT(情報通信技術)を活用した働き方を普及
 - ・テレワークを体験できるサテライトオフィス(大井町、明智町)
 - ・短時間のレンタルオフィス
 - ・ITを活用した創業支援セミナーの開催

8,320千円

■商工業振興事業	79,568千円
	(概要書10ページ)

恵那くらしビジネスサポートセンターの運営【継続】

- ・岐阜県よろず支援拠点サテライト相談所
- ・ビジネス・就職・移住定住相談の実施
- ・経営セミナー、創業セミナーの開催
- ・就職支援
- ・移住・定住支援

14,500千円

■観光資源活用事業	412,338千円
	(概要書10ページ)

恵那峡再整備事業【継続】

610,858千円

(※繰越予算含む)

事業期間 H26年度～H31年度 総事業費1,159,704千円

- ・さざなみ公園周遊路整備
- ・多目的広場整備
- ・傘岩周辺散策路整備
- ・駐車場整備
- ・案内サイン整備
- ・弁天島整備
- ・ビジターセンター整備

たべる



■健幸まちづくり事業	7,592千円 (概要書2ページ)
------------	----------------------

えな「美食と健幸」のひとづくり事業【新規】

恵那の「食」の魅力を発信する人を育てる事業

- ・プロの料理人による料理教室の開催
- ・減塩に配慮した食生活づくりを推進する講師の養成講座の開催
- ・子どもへの食育体験イベントの開催

2,197千円

■地産地消推進事業	2,150千円 (概要書11ページ)
-----------	-----------------------

学校給食地産地消推進事業【継続】ほか

「食×農交流会」の継続的な開催により、生産者と飲食店をつなぐ取り組みを行う

2,150千円

くらす



■住宅施策推進事業	8,075千円 (概要書5ページ)
-----------	----------------------

住宅施策推進事業【新規】

住宅用宅地開発を促進するため、土地利用調査を実施

8,075千円

■救急分遣所整備事業	35,355千円 (概要書3ページ)
------------	-----------------------

救急分遣所整備事業【新規】

笠周地域(笠置・中野方・飯地)における平日昼間の救急体制の充実を図るため、中野方コミュニティセンターに救急隊員を配置

- ・救急車配備
- ・救急資器材配備
- ・指令系設備設置
- ・デジタル無線設備設置
- ・救急車車庫建設

35,355千円

■スポーツ施設改修事業	200,031千円 (概要書8ページ)
-------------	------------------------

まきがね公園体育館大規模改修工事【新規】

まきがね公園体育館(昭和63年開館 3,582㎡ バスケットボール2面 バレーボール3面

バドミントン8面、観客席300人)の改修工事

- ・屋根、外壁、トイレ、空調設備、アリーナの床 改修

200,031千円

■防災推進事業	36,216千円
気象観測情報提供サービス事業【継続】 リアルタイムで正確な気象情報を得るための気象監視体制の強化 ・雨量計の設置(山岡地区・明智地区)	(概要書4ページ) 2,303千円
■こども園建設事業	708,042千円
おさしま二葉こども園の建設【継続】 平成31年4月開園予定 ・木造平屋建て(一部2階建て)、延床面積2,269㎡、入所定員240人	(概要書1ページ) 708,042千円
■土地区画整理事業	237,262千円
正家第二土地区画整理事業【継続】 関連道路の整備 2路線 ・都市計画道路 寺平的ヶ屋敷線 ・都市計画道路 赤田中曽根線 公園(区画整理地区内)設計委託	(概要書5ページ) 237,262千円
■小・中学校教育振興事業	187,780千円
タブレット端末の導入【継続】 タブレット端末を活用したICT授業を推進し、学校間をつないだ合同授業や行事などへの活用を行う ・全中学校にタブレットを導入(211台)(全小学校へはH29年度に導入済み)	(概要書7ページ) 25,918千円